

SDGs 宣言書

当社はSDGsの達成を通じて、地域の暮らしをより魅力的にし、次世代に継承しようとする取組みに貢献してまいります。

株式会社 マツバヤシ

代表取締役 松林 正哉

西暦2023年7月

当社の重点目標

省エネ設備導入による環境負荷低減に向けた取組み

当社が保有するトラックについて、低公害車やエコタイヤの導入推進、アイドリングストップの励行等を実施して参ります。また、フォークリフトの動力を随時ガソリンから電力に切替えていくなど、省エネに繋がる設備更新を積極的に行い、環境負荷低減への貢献を行って参ります。



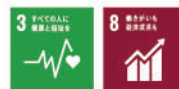
産業廃棄物運搬事業を通じた循環型経済社会実現への貢献

クライアントに対して出来るだけサイクル率が高くなる等、適切な産業廃棄物処理方法を提案し続けることで、循環型経済社会実現への貢献を行って参ります。



働きやすい職場環境の構築

職場環境の向上と改善を実施するため、「健康経営優良法人」の認証を取得しました。介護休暇等の休暇取得を推奨するとともに、DX化による作業効率の改善による残業の抑制により、全ての従業員がいざいごと健康に働くことができる職場環境づくりを進めて参ります。



地域活性化に向けた取組み

地域の住民、事業者、地公体、地域団体等と継続的に交流を行い、各種地域事業への協力を通じて地域の活性化に貢献して参ります。特に当社では、スポーツ分野への協力として地域サッカークラブチーム「FC大阪」のサポートを行っており、同チームの選手を積極的に派遣社員として柔軟な勤務体制での受入れを実施しております。



尼崎信用金庫は上記企業のSDGsへの取組みを評価するとともに、その活動を支援していきます。

(評価にあたっては経済産業省の支援モデルをベースに、東京海上日動火災保険株式会社の協力を得ています。)